

# 山口地方検察庁 若手事務官による座談会

1年目の若手職員に、検察事務官を目指したきっかけや  
公務員試験の対策など、色々質問してみました！



**出席者**・・・現在の配属先、勤務年数(性別・試験区分)

## 【若手事務官】

- A・・・検務官室 事件・令状担当 1年目(女性・大卒)
- B・・・会計課 用度係 1年目(女性・高卒)
- C・・・検務官室 証拠品担当 1年目(男性・大卒)

## 【オブザーバー】

- D・・・総務課 人事係 3年目(女性・高卒)

## 【進行】

- E・・・総務課 人事係長



## Q1 どんな仕事をしているの？

- A 検務部門の事件・令状を担当しています。警察などの捜査機関から送致された事件の受理・処理手続をしており、起訴状のチェックなどを行っています。
- B 私は、事務局の会計課用度係員です。毎月の光熱費等の支払関係や、調達物品の選定・納品確認、また契約書の作成などを行っています。
- C 検務部門の証拠品を担当しています。捜査機関から送致された証拠品の受理・保管・処分手続をしています。

## Q2 次にやってみたい・興味のある業務は何？

- A 私は、立会をやってみたいです。現在、事件令状担当をしているので、捜査部門と関わる機会が多くありますが、一つ一つの事件にもっと関わって、取調べや公判事務など経験したいと思っています。
- B 私は、現在、事務局ということもあり、日直や研修の際以外には事件記録を見る機会がないので、次は、事件と深く関われる立会か、検務部門にいてみたいです。

- C 私は、先輩から、東京地検特捜部で仕事をしていた話を聞き、自分も特捜部に行って、大規模な事件に携わってみたいと思うようになりました。段ボールに入った証拠品を運んでいる事務官の方がニュースで流れるのを時々見ますが、憧れません。
- E 3年目のDさんはどうですか？やっぱり立会の仕事に興味がある？
- D あります！  
1年目は検務部門を担当し、現在は、総務課人事係で給与計算などの仕事を経験させてもらっているのですが、次は、捜査・公判事務を経験できる立会をぜひやってみたいです。

### 立会とは・・・

検察官を補佐して、捜査や公判(裁判)業務を担当する検察事務官を「立会事務官」といいます。

窃盗、詐欺、殺人事件などの刑事事件のほか、交通事故や交通違反といった交通事件について、検察官が行う被疑者の取調べや被害者・目撃者などの事情聴取に同席して供述調書の作成などを行います。

また、警察等関係機関との連絡調整や、公判に必要な書類を作成するなど、検察官のパートナーとして事件捜査や裁判に関する様々な事務を行います。



## Q3 検察庁を志望した動機、検察事務官を目指したきっかけを教えて！

- A 捜査、公判、被害者支援、社会復帰支援など、一つの事件に関して広く長く関わられるのは検察庁だけだと思ったことがきっかけです。
- B 公務員を目指し始めた頃は、検察庁の仕事を詳しく知りませんでした。調べていくと「なんてカッコいい職業なんだ」と思い、志望しました。
- C 私は、昔から検事という職業に憧れていました。検察庁での業務説明会に参加して色々な話を聞いて、事務官の仕事も面白そうだと思ったので志望しました。  
また、真っ当に生きている人が損をしないために、そういう人たちのために働きたいと思ったことがきっかけです。
- D 私も、小さい頃に検事に憧れていました。公務員になる！と決意したときに、捜査系である検察事務官という仕事はカッコいいと思い、業務説明会にも参加して、検察庁で働きたいと思ったことがきっかけです。

## Q4 採用されてから、検察庁のイメージに変化はあった？

- A 私は、イメージどおりでした。検察庁の仕事ですから、もちろん緊張する場面はありますが、業務説明会で対応してもらった方の印象からきっと和気あいあいとした職場なんだろうと感じ、そのとおりだったので、毎日楽しく仕事ができています。

- B 私も、すごく堅い職場で、怖い人が多いイメージでしたが、アットホームな職場で驚きました。
- C 私も、怖いイメージでしたが、全然そんなことはありませんでした。検察官からも話しかけてもらえたりするので、イメージと違いました。
- D 私も、「検察庁」という名前から、堅い・怖いイメージでしたが、全然そんなことはなくて、本当に「和気あいあい」という言葉がぴったりな職場だと思います。

## Q5 山口地検を志望した理由は？

- A 業務説明会で、年齢の近い先輩との座談会がありました。私のつたない質問にも優しく対応してもらったことがすごく嬉しくて、きっと職場の雰囲気もいいに違いないと思って志望しました。
- B 私も同じです。業務説明会で、人事担当の方と1対1で質問させてもらう機会があり、私はかなり積極的に沢山の質問をしたのですが、一つ一つ丁寧に優しく対応してもらえたのが嬉しかったので、ここで働きたいと思いました。
- C 私も同じです。
- E 入庁後も先輩は優しいままですか？
- A・B・C めっちゃ優しいです！昼休みは、上司や先輩たちと沢山話してます！
- E それは良かった・・・安心しました。

## Q6 社会人になって、変化はあった？

- C 早寝早起してます。毎日8時間睡眠です。
- A 私は、言葉遣いを意識するようになりました。警察の方などに連絡して用件を伝える際、短くかつ丁寧に伝えるにはどういう話し方をしたらいいかをすごく考えるようになりました。電話が終わった後に「おかしな言い方をしたかな」と気にするようになったことは、社会人になったんだなと自分で感じます。
- B 分かります！私も同じこと思ってました！！
- C Aさんの電話は、すごく丁寧だと思います。

## Q7 公務員試験の受験対策を教えて！ 筆記試験と面接試験、どちらの準備が大変だった？

- A・B・C とにかく筆記試験の準備が大変でした！！
- C 私は、受験の1年前から公務員予備校に入学して、カリキュラムを受けながら勉強しました。面接については、「何とかなる！」と思って特に対策はしませんでした。ただ、人事院に提出する面接シートについては、友人に添削してもらおうなどして準備しました。

B 勉強は、過去問を何回も解いて、分からない問題は先生や友達に質問して頑張りました。面接は、入退室の作法を先生に指導してもらいました。

また、私は、検察庁志望だったので、検察庁の仕事内容について、検察庁のホームページや業務説明会でもらったパンフレットを何回も見て、得られる情報は全て覚えて、面接に挑みました。

A 公務員になると決めたのは試験日の約半年前で、そこから勉強を始めたので、日々焦っていたと思います。面接は、公務員学校の先生に指導してもらい、予想だにしない質問も受けましたが、本番で同様のことがあるかもしれないと心の準備もできたので、練習しておいてよかったと思いました。

また、検察庁の仕事の内容を聞かれても答えられるよう、業務説明会でいただいた資料には全て目を通しました。

E 皆さん、色々と準備されていたようですね。Dさんはどうでしたか？

D 私も筆記試験の準備に圧倒的に時間をかけました。高校生のときに公務員学校の夜間塾に通い始め、面接指導も、その夜間塾で教えてもらいました。

## Q8 学生時代にやっておいてよかったこと、やっておけばよかったことって何？

A やっておいてよかったことは、学生時代のサークル活動を一生懸命頑張って、成果を残せたことです。面接の場でも胸を張って話すことができました。

やっておけばよかったことは、たくさんあります。その中で特に強く思うのは、大学生のときに法律の勉強をもっとしておけばよかったことと、言葉の使い方・文章の書き方についてもっと学んでおくべきだったことです。職員の方に周知メールを送信する機会がごくまれにありますが、ただお知らせするだけの内容でもすごく文章を考えますし、その分時間もとられるので、学生の頃からきちんとしておくべきだったと思います。

B 私は、生徒会の副会長をしたことと、スポーツを頑張ったことはやっておいてよかったと思います。学生時代に体験できるリーダーやまとめ役などは全部やりたいと考えていたので、頑張れました。

ただ、スポーツだけでなく、勉強をもっと頑張ればよかったと思っています。

C 私は、ずっと勉強を頑張ってきて、大学2回生のときに単位をほとんど取ることができたので、公務員試験の勉強に集中することができました。その公務員試験の勉強も、これまでの勉強の知識で解くことができたので、専門分野の勉強に時間を割くことができました。

D やっておいてよかったことは、高校在学中にパソコンなどのたくさんの資格を取得したことです。勉強もめちゃくちゃ頑張りました！

やっておけばよかったことは、就職してから毎年思うのですが、学生時代の夏休みをもっと有意義に過ごせばよかったです。夏季休暇はありますが、社会人なので、高校時代のような連続1か月以上の長い休みを取ることはさすがに難しいです。

## Q9 受験勉強中のモチベーションの保ち方は？

- C 簡単だと聞いていた予備校での一回目の模試の結果がとても悪かったことにショックを受け、そこからは危機感を抱いて勉強していました。だれてきたときはその結果を見て、自分を奮い立たせてました。
- B 私は、勉強は毎日頑張るけど、たまに息抜きとして友達と遊んだり、自分の好きなことをしたりと、気持ちの切替をして、勉強以外のことも考えられる心の余裕は持つようにしていました。
- A 「これが受からないと人生終わりだ！」と思いながら勉強していました。「勉強しないとやばい！」という危機感で何とか頑張りました。
- D 私も「これで受からなかったら、今までの勉強してきた時間は何だったんだ！」と思いながら勉強していました。本当に疲れたときは、犬と遊んだり、韓国ドラマを見て、心を癒やしていました。

## 最後に、これから公務員試験を受験される皆さんにメッセージをお願いします！

- D 受験までは、どうしても頭の中が勉強でいっぱいになると思いますが、やはり体の健康が一番大事です。勉強のしすぎは良くないので、休憩を挟みつつ、少しのプレッシャーは感じながら、自分のペースで目標に向かって頑張ってください。
- C 試験前は「本当に受かるんだろうか。これで受からなかったらどうしよう…」と不安な気持ちが大きいと思います。  
公務員試験は、大学の試験のような追試がないので、本番で自分の力を全部出せるようにしっかり準備をして、挑んでいただければと思います。
- B 受験勉強中は、体も心も壊れやすいと思うので、頑張りすぎず、息抜きもしつつ、でも少しだけ緊張感を持って、プレッシャーと戦いながら、もうやるしかない！
- A ニュースで流れる事件に実際に触れられるのは検察庁だけだと思うし、検察庁で働いてみたいとちょっとでも思っている人がいるなら、その気持ちをモチベーションに勉強を頑張って、近い将来、一緒に働けたらいいなと思っています。

検察庁に少しでも興味のある方は、業務説明会や  
官庁訪問に足を運んでみてください。

山口地方検察庁でお待ちしております！

